

招へい目的：「韓国産植物および畜産物を用いた食品の機能性について」の特別講演，学術情報交換および今後の共同研究についての打合せの実施

外国人研究者名：李^リ 致^チ 鎬^ホ

国 籍：大韓民国

所属機関・職名：建国大学校畜産大学・助教授

外国人招へい申請者：福島 道広（畜産科学科助教授）

1. 目 的

帯広畜産大学と建国大学との学術交流協定に基づき「韓国産植物および畜産物を用いた食品の機能性について」の特別講演，学術情報交換および今後の共同研究についての打合せの実施

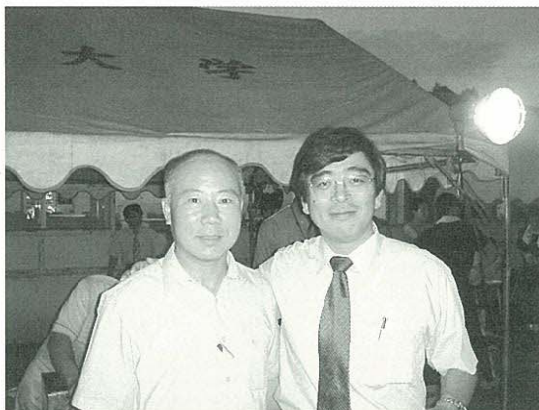
2. 期 間

平成16年8月5日～8月8日

3. 場 所

帯広畜産大学

4. 内 容



懇談会で長澤副学長と情報交換する李助教授

本学畜産科学科環境生化学研究室では1998年から、大韓民国建国大学校畜産大学の李^リ 致^チ 鎬^ホ助教授と協力して、韓国産植物および畜産物を用いた機能性食品の解明に関する共同研究を手がけてきました。今回、帯広畜産大学後援会のご援助によりこの共同研究における韓国側の中心的な役割を担当している李^リ 致^チ 鎬^ホ助教授を招へいいたしました。招へい期間中、同助教授、荒井教授、関川教授および福島助教授の4者で共同研究について打合せ並びに情報交換がもたれ、これまでの研究成果の確認と今後の研究の方向性について議論されました。

さらに李 致鎬^{リ チホ}助教授には、「韓国産植物および畜産物を用いた機能性食品の解明，特に健康機能性を重視した食品の開発および食品素材の健康機能性について」の特別講演をして頂き，本学の教員および学生に対して，韓国の食品産業事情の把握，李 致鎬^{リ チホ}助教授が米国で行った油脂の機能性に関する研究，さらに食品素材の開発等の食品栄養科学分野に関する有益な情報が得られました。また，特別講演を開催しました当日は本学の教職員懇談会とも重なり，李 致鎬^{リ チホ}助教授にもご出席頂き本学の教員・職員とも交流を深めて頂きました。さらに北海道の農畜産事情を理解頂くため，北海道農業研究センター，ナイタイ高原牧場など農畜産関連教育・研究施設を視察して頂きました。

最後になりましたが，このような機会を与えてくださいました帯広畜産大学後援会に深謝いたしますとともに，李 致鎬^{リ チホ}助教授の視察を快くお引き受けくださいました関係各位に感謝いたします。